

# SDGs関連特許事例

- 会計情報からGHG排出量を算出 -

www.harakenzo.com/jpn/sdgs  
06-6351-4384 (代表)  
iplaw-osk@harakenzo.com



## 「環境経営に取り組む企業活動評価システム、その方法及びプログラム」

特許権者：株式会社バックキャストテクノロジー総合研究所

特許第6896315号

2021/4/7出願、2021/6/11登録

※スーパー早期審査対象、OA1回（明確性）

**会計情報等に含まれる科目・細目毎にGHG算出の対象か否かを判定し、対象レコード毎にGHG（温室効果ガス）排出量＝環境コストを算出**  
 - GHG排出量が閾値を超えた科目に関連する環境活動事例を提示してもよい  
 - SDGsのゴール又はターゲットごとにGHG排出量を集計してもよい

**【請求項1】**  
 環境経営に取り組む企業活動評価システムであって、  
 前記企業活動評価システムは、受付部と、記憶部と、境界判定部と、評価部と、を備え、  
 前記受付部は、科目及び細目と、その費用を有する企業活動情報の入力を受け付け、  
 ここで、前記細目は、少なくとも前記科目を親とする細目と、その細目を親とする細目を含んだ階層構造をとり、  
 前記記憶部は、科目又は細目に対応付けられ、前記費用に基づいて算出される排出量を

### 企業活動情報（会計情報等）の取得と整形

評価指標	判定順位					対象外 フラグ	判定済 フラグ
	1位	2位	3位	...	n位		
101001	電気代	-	-	-	-		
101002	設備	固定資産減価	-	-	-	○	

## ” HARAKENZO *more* ” IP Information Delivery Section

- 本記事の全文をご希望の方は「記事申込」ボタンをクリック。  
（お申し込みの際、本記事の日付・タイトルの入力が必要となります。）
- 公式Twitterでは本記事のような当所オリジナル資料の情報を随時ご案内致します。お気軽にフォローしてください。
- 世界中の知財に関する最新トピックスを月一配信！  
配信ご希望の方は「ニュースレター配信申込」ボタンをクリック。

※本記事の提供については、利益相反、その他の理由によりご希望に添えない場合もありますこと、ご承知おきください。